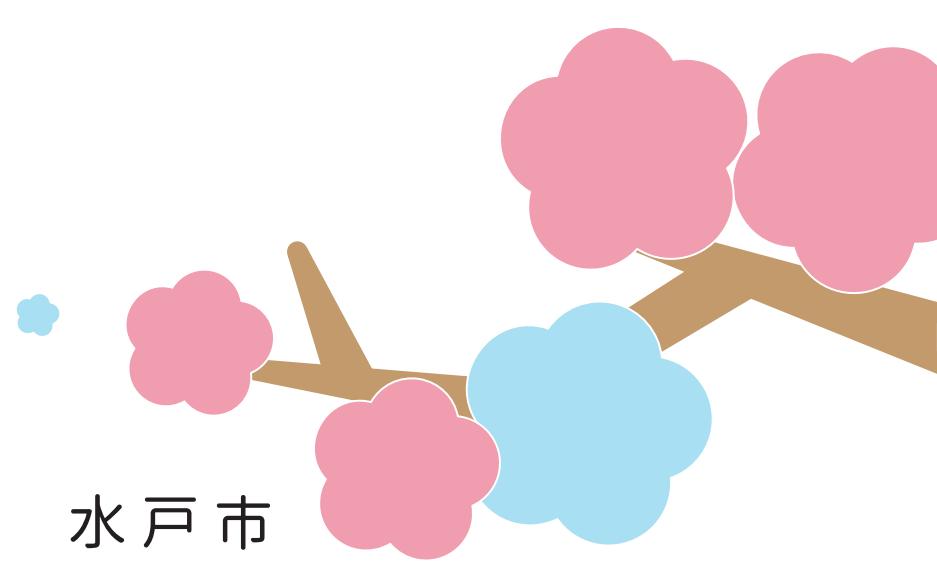


# 水戸市 公共交通 基本計画



水戸市



## はじめに



本市は、古くから交通の要衝として栄え、商業・業務、行政、教育、文化など様々な都市機能を集積しながら、発展してきました。

現在、本市を取り巻く環境は大きな変革期にあり、超高齢社会の到来、今後直面する人口減少社会、さらには高度経済成長期に整備したインフラの老朽化や地球環境問題など複合する難しい課題への的確に対応しながら、都市の活力の維持、一層の発展を目指していくかなければなりません。

このようなことから、私は、「水戸市第6次総合計画—みと魁プラン—」において、都市空間整備の基本的な考え方として「魅力・活力集積型 スマート・エコシティ」の構築を標榜し、これまでの拡散型の開発志向から、集積型の持続可能な都市構造に転換を図り、コンパクトなまちを展望した住む人に優しいスマートでエコな先進都市づくりを推進していくこととしたところです。

この都市構造を実現するためには、道路による物流のネットワークだけでなく、公共交通ネットワークの構築に資する政策を総合的かつ戦略的に展開することが必要です。

平成26年7月には、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき「水戸市都市交通戦略会議」を設置し、市民が将来にわたって安心して暮らすことができる基盤づくりに向け、本市における公共交通のあり方等について検討を進め、「水戸市公共交通基本計画」の策定に取り組んできたところです。

計画の策定に当たりましては、バス交通実態調査を行うなど、市民ニーズの把握に努めるとともに、水戸市都市交通戦略会議で活発な御議論をいただきました。また、本計画の素案に係る意見公募手続では、多くの市民の皆様から御意見をいただいたところであり、御協力をいただきました方々に心から厚くお礼申し上げます。

本計画に位置付けた施策を実施するうえでは、交通事業者だけでなく、市民や関係行政機関の御協力が不可欠となります。まちづくりと公共交通の連携を図ることはもとより、利便性の向上や自家用車から公共交通への利用転換のための事業を同時にを行うことにより、水戸の総力を結集して、8年間の計画期間中に公共交通体系の構築を目指してまいりますので、引き続き御協力をよろしくお願ひいたします。

平成28年3月

水戸市長 高橋 靖





## 目次

<b>第1章 計画策定の趣旨</b>	1
1-1 計画の背景と目的	1
1-2 計画の位置付け	2
1-3 計画の対象区域	3
1-4 計画の期間	3
1-5 上位計画及び関連計画の概要	4
1-6 上位計画及び関連計画の総括	7
<b>第2章 公共交通に関する現状及び課題</b>	8
2-1 人口の動向	8
2-2 市街地の現状	11
2-3 市内の都市活動・交通活動の現状	18
2-4 市外との都市活動・交通活動の現状	27
2-5 公共交通の利用状況等	30
2-6 公共交通に対するニーズ	40
2-7 公共交通の課題と対応方針	46
<b>第3章 目指す将来像と基本方針</b>	50
3-1 公共交通基本計画の計画体系	50
3-2 基本理念と目指す将来像（公共交通ビジョン）	50
3-3 基本方針	52
3-4 公共交通ネットワーク形成の方向性	54
<b>第4章 重点施策</b>	58
4-1 施策体系	58
4-2 重点施策の概要	60
4-3 実施プログラム	84
<b>第5章 計画の進捗管理</b>	86
5-1 計画目標の設定	86
5-2 進捗管理と推進体制	90
水戸市公共交通基本計画策定に係る経過の概要	93
水戸市都市交通戦略会議委員名簿	96
水戸市都市交通戦略会議規約	99
用語解説	101

